

2024 年度 専門学校早稲田国際ビジネスカレッジ事業報告

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

(担当者：運営統括 小林大輔)

●在籍者数 (2025 年 5 月 1 日現在)

(単位：名)

課程	工業	文化教養				計
学科	国際情報	国際教養	デザイン総合		国際コミュニケーション	
			デザイン	テキスタイル デザイン		
入学定員	30	65	20	20	20	155
収容定員	60	130	40	40	40	310
1 年	33	71	18	20	6	148
2 年	17	35	6	20	8	86
合計	50	106	24	40	14	234

※編入学での受入数は 2 年生に計上 (国際教養学科 13 名、国際情報学科 7 名)

I. 2024 年度の事業概要

事業計画項目	達成度
(1) 教育内容の強化	【国際教養学科・国際情報学科】 ①英語教育の習熟度別クラスの設置、英語必修化、英語 α ゼミの拡充 100% 達成。 ②国際基督教大学、慶応大学、上智大学、青山学院大学などへ進学したティーチングアシスタントによるキャンパスツアーの開催 (対象 4 校) 100% 達成 ②難関大学の広報担当者を招き、進学説明会を開催 立命館大学大学院 (7 月)・国際基督教大学 (11 月) の進学説明会を開催 66% 達成 (3 校来校目標) 【デザイン総合学科】 タフティング実習の開始。通常課題を終了した学生に対して開放 8 名中 5 枚作品制作 100% 達成。
(2) 教育内容・イベントの充実	【国際教養学科・国際情報学科】 ①SOSH 留学生コンソーシアム主催のツーリング・藍染体験への参加 ②卒業生による成功体験発表会の開催 ③1 泊 2 日の夏季合宿の開催 ④第 1 期～第 9 期の卒業生を招いた同窓会の開催 各 70% 達成 次年度は早期に企画を行い、対象者への告知と参加を促進する。 【国際コミュニケーション学科】 CLARK NEXT Tokyo の e スポーツコースの学生と合同合宿を行う 8 月に合宿を行い、TORANECO 氏、bykn 氏らトッププロゲーマーからゲーム指導、キャリア指導を受けた。100% 達成 【デザイン総合学科】 地域連携活動として、東京都の都立高校生職場体験を開催し、多くの高校生に参加いただいた。また染の小道 7 年連続参加で暖簾 8 店展示、藍染ワークショップ参加 昨年 95 名体験 今年 157 名体験 100% 達成、入学者数 38 名 95% 達成
(3) キャリア支援の強化	【国際コミュニケーション学科】 ゲームキャスターの会社を運営する岸大河氏のイベントを行い、e-sports 業界での働き方について学ぶ。就職説明会等を開催し、学生のキャリア支援を行う。100% 達成

	【デザイン総合学科】 生産現場への見学し、製造工程の実情を知る機会を設ける 手拭企業のワークショップと企業説明を体験 100%達成 体験と歴史を学びながら仕事内容のイメージを喚起させた。
--	---

Ⅱ. 2024 年度の取り組み

1. 2025 年度入学生募集活動 <入試状況>

学科	受験者数	入学者数
デザイン総合	46 名	38 名
国際コミュニケーション	5 名	5 名
国際教養	166 名	84 名
国際情報	86 名	40 名

<募集活動における課題と改善策>

【国際教養学科・国際情報学科】

- ・日本留学 Awards に入賞した認知度を活かして募集活動を展開した結果、入学定員を上回ることができた。学部進学希望者が減少傾向であるため、次年度は早い段階で日本語学校訪問を行うほか、優秀な非漢字圏学生が在籍する日本語学校への積極的なアプローチを行っていく。

【デザイン総合学科】

- ・日本人向けに作品の製品化を行い、制作風景を撮影し SNS への掲載を強化する。物創りの魅力を伝えて物創りに特化した学校として認知度を上げる。
- ・留学生向けに web 広報の強化を行い、デザインコースの認知度を高めるとともに、日本語学校をはじめとした教育機関の訪問を引き続き行うことで募集につなげる。

【国際コミュニケーション学科】

- ・e-sports コースでは、e スポーツの部活動が盛んである高校を訪問していく。さらに、就職活動を積極的にサポートする取り組みを行い、発信することで、保護者の方が安心して送り出せる学校であることを広くアピールしていく。韓国語コースでは、高校訪問および SNS 戦略を駆使し、韓国の大学への編入学ができる専門学校であることを広くアピールしていく。

2. 2024 年度に実施した新たな事業内容の結果と 2025 年度への課題

項目	事業内容	2025 年度への課題
(1) 新規授業の立ち上げ	「タフティング」「注染体験」「草木染」「手紡ぎ手織り」等、新規授業の立ち上げを行った。	昨年度立ち上げた授業に加えて、近年人気のある表現方法の一つである「エコプリント」を新たにカリキュラムに加える。
(2) 東京都教育庁	都立高校生のための職場体験ジョブキャンパスを開催した。	体験授業において都立高校生と在校生の交流を深め、テキスタイルが親しみやすく楽しい仕事であることを印象づける。
(3) 卒業生との連携強化	成功体験発表会や勉強会・宿でのインターンとして幅広く活動した。	ティーチングアシスタントの採用を増やし、ゼミ授業やキャンパスツアーなどの主体的な活動を促し、縦のつながりを強化していく。
(4) 韓国語コース新設	韓国語コースを新設し、韓国に精通した人材育成を図る体制づくりに努めた。	高専連携を強化し、韓国語に興味のある学生の興味を喚起するイベントを行っていく。

以上